

## 平成31年度 学校経営方針・重点事項等

学校名	北海道日高高等学校		校長名	町田 英 謙	課程	定 時 制
学校経営方針・ 重点事項等	<p>【学校教育目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立する人間      ・ 共創する人間      ・ 錬磨する人間</li> </ul> <p>1 学校経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 確かな学力と実践力の育成</li> <li>(2) 豊かな心と健やかな体の育成</li> <li>(3) 魅力ある学校づくりの実現</li> </ul> <p>2 重点事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業改善      (2) 生徒指導      (3) キャリア教育      (4) 開かれた学校</li> <li>(5) 服務規律保持      (6) コミュニティ・スクールの充実</li> </ul>					
項目	観点	現 状 と 課 題 等		課 題 解 決 の 方 策 等		
教育課程の管理 (特に編成・実施・評価等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業学習担当（町教委）と連携協働した教育活動の推進</li> <li>・ 生徒の実態に応じた指導方法の工夫・改善・評価</li> <li>・ 産業学習を活用した特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連絡会での定期的な情報交換に加え、担当者間の事務打合せを推進する。</li> <li>・ 評価基準の改善と検討を推進する。</li> <li>・ 個別指導体制の確立を図る。</li> <li>・ 「地域とともにある学校」として体験活動、勤労奉仕活動の充実を図る。</li> </ul>		
校内組織の活性化 (特に、職員の協働意識、危機管理体制等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の資質能力を活かした学校経営の推進</li> <li>・ 教職員の資質能力向上を図る校内研修の充実</li> <li>・ 危機管理体制の整備と協働体制の確立</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員面談や日頃からのコミュニケーションにより、学校運営の推進を図る。</li> <li>・ 外部会議の情報共有、外部研修会等の参加の推進を図る。</li> <li>・ 危機管理に対する意識高揚を図る。</li> </ul>		
職員の意識改革と 資質能力の向上 (特に研修、評価、公務員倫理等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部に本校の魅力（産業学習・定時制）について情報発信の推進</li> <li>・ 国や道における教育動向を踏まえた魅力ある高校づくりの推進</li> <li>・ 教職員へ服務規律保持の徹底</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校説明会や情報発信による本校ブランドを構築する。</li> <li>・ 適宜、教育情報の提供に努め、教職員の意識向上を図る。</li> <li>・ 研修会、個人面談により徹底を図る。</li> </ul>		
学校評価等の活用 (特に公開と説明責任等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校課題に即した評価項目の設定</li> <li>・ 重点評価の実施</li> <li>・ 学校評価報告書の活用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分かりやすい評価項目や評価基準、達成状況及び改善方法を検討する。</li> <li>・ 次年度以降に重点課題を反映させる。</li> <li>・ 評価内容を研修し、工夫改善に努める。</li> </ul>		
地域等との連携 (特に小中高連携、地域活動等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内小中との連携と協働</li> <li>・ 地域、家庭の教育力向上</li> <li>・ 学校運営への参画意識の向上</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティ・スクールを活用し、町内小中学校への授業参観や交流を促し、地域の教育力向上を図る。</li> <li>・ 所属職員の課題解決に向けた取組意欲を協働体制で推進する。</li> </ul>		
職員の状況 (特に、年齢構成、人事、健康等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育職員の平均年齢が34、6歳であり、D地区夜間定時制としては十分な配置（うち初任段階の教諭4名）</li> <li>・ 教員は健康で勤務状況は良好</li> <li>・ 次代を担う教員育成の配置を検討</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道教委施策が効果的に機能するよう積極的な人事交流を希望し、活用する。</li> <li>・ 引き続き、職員メンタルヘルスマナーに努める。</li> <li>・ 経験者の配置による育成を推進する。</li> </ul>		
生徒の状況 (特に、学習、進路、生徒指導、特別活動等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全校生徒28名中、寮生徒28名、（町内1名、道内4名、道外23名）</li> <li>・ 特別支援教育の推進（研修・理解）</li> <li>・ 義務教育段階の学習内容定着が不十分な生徒が多数在籍</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寮における生活指導と学習指導を計画的に実施する。</li> <li>・ 生徒の個別支援と指導の配慮を行う。</li> <li>・ 基礎学力の確実な定着と、指導方法の工夫改善を図る。</li> </ul>		
そ の 他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者・地域へ積極的な情報発信と教育活動の協働参画を推進</li> <li>・ コミュニティ・スクールの充実</li> <li>・ 働き方改革の推進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続きWebページの効果的な活用による閲覧者や保護者への情報公開と各種行事への参画を図る。</li> <li>・ 地域活性化を図る事業を推進する。</li> </ul>		

# ■ 平成31年度 北海道日高高等学校 学校経営方針 ■

○ 校訓 樹の如く伸びよ 星の如く輝け

○ 学校教育目標 ・ 自律する人間 ・ 共創する人間 ・ 錬磨する人間

## 平成30年度 学校評価

	成 果	課 題
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信、広報活動</li> <li>学校経営方針の実現</li> <li>産業学習との連携協働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導計画の見直し</li> <li>校内研修の充実</li> <li>基本的な生活習慣の確立</li> </ul>
関係者評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域、関係機関との連携</li> <li>学校からの情報発信</li> <li>相談・問題解決への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別指導の充実</li> <li>寮生活の指導の充実</li> <li>特別活動の充実</li> </ul>

### 国の教育動向

- 高等学校学習指導要領告示(H30.3)
- 高大接続システム改革会議最終報告(H28.3)
- 中教審答申（高等学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について）
- 第3次教育振興基本計画(H30.6)

### 北海道総合教育大綱 『自立』と『共生』

### 北海道及び日高町の教育動向

- 北海道総合教育大綱(H29.10)
- 北海道教育推進計画(H30.3)
- これからの高校づくりに関する指針(H30.3)
- 日高町教育大綱(H27.12)
- 第2次日高町社会教育中期計画(H30.3)

## 学校経営方針

### 確かな学力と実践力の育成

確かな学力を育むため、生徒の思考力・判断力・表現力の向上や、コミュニケーション能力、自己肯定感、社会性、責任感等の育成に努める。

### 豊かな心と健やかな体の育成

豊かな心を育むため、学校のあらゆる教育活動の中で、調和のとれた人間の育成を目指すとともに、生徒が自らを導いていく能力の伸長に努める。

### 活力と魅力ある学校づくり

信頼される学校づくりを推進するため、家庭、関係機関との連携を図りつつ、保護者や地域住民への教育活動の連携と情報提供を通じた地域に開かれた学校づくりに努める。

## 経営目標

地域とともにある学校 「昼は大自然に学び 夜は高校で学ぶ」

コミュニティ・スクール  
「連携」・「協働」・「熟識」

## 重点事項

### 授業改善

- ① 学ぶ意欲と興味関心を喚起する工夫
- ② AI型授業の転換 主体的・対話的で深い学びの育成
- ③ 授業規律の確立
- ④ 生徒の個性に応じた自律を支援するインクルーシブ教育
- ⑤ 授業評価を活かした授業実践

### 生徒指導

- ① 自己肯定感、有用感の育成
- ② 時間厳守、挨拶の励行の推進
- ③ 道徳教育、人権教育の充実
- ④ お互いを認め合う心の育成
- ⑤ 社会に繋がる生徒の基本的な生活習慣の育成

### キャリア教育

- ① キャリア形成に向けた組織的・計画的取組
- ② 問題発見・課題解決型能力の育成
- ③ 地域と協働するキャリア教育の実践
- ④ 取組内容の検証と成果の可視化
- ⑤ 自主的・個別的な学習活動への支援

### 魅力ある学校

- ① 積極的な情報発信による学校理解の促進
- ② 産業学習グループとの連携・協働
- ③ 学校開放講座の充実
- ④ 地域事業への積極的な参加
- ⑤ CS（学校運営協議会の連携・協働・熟識）の推進

### 服務規律保持

- ① 職務上の義務(地公法第32・35条)
- ② 身分上の義務(地公法第33・34・36・37・38条)
- ③ 不祥事の根絶
- ④ 体罰がない職場環境
- ⑤ 良識・モラルを踏まえた社会生活
- ⑥ 飲酒運転の根絶
- ⑦ 働き方改革の推進